

## 「山重小学校の山重校区棒踊り伝承活動の取組」

### 1 学校名

志布志市立山重小学校

### 2 学年・人数

5・6年生（計18人）

### 3 日時・場所

#### (1) 練習の日時・場所

令和5年11月～12月 総合的な学習の時間（本校体育館）

#### (2) 発表の日時・場所

令和5年12月9日（土）創立150周年記念式典オープニング（本校体育館）

### 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能について

名称：山重校区棒踊り（やましげこうくぼうおどり）

### 5 保存会や地域との連携の具体

平野地区で継承されてきた棒踊りを小学校で引き継いで実施している。「棒踊り継承事業」として計画し、山重校区コミュニティ協議会青少年育成部と連携を図りながら進めている。毎年、平野地区から指導者を招へいして練習を重ね、山重フェスタ等で発表しているが、本年度は、創立150周年記念式典のオープニングで披露した。

### 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

平野地区で継承されてきた伝統芸能「棒踊り」だが、高齢化が進み、平野地区で継承することが難しくなってきた。そこで、小学校で引き継いでほしいという地域からの要望を受け、取り組んでいる。山重校区コミュニティ協議会の青少年育成部の年間計画の中に「棒踊り継承事業」として位置付け、地域と連携を図りながら実施している。

学校では、教育課程の中に位置付け、5・6年生の総合的な学習の時間「地域の人を楽しませよう」（全4時間）で取り組んでいる。今後は、山重校区コミュニティ協議会が主催する「ふるさとまつり山重」でも発表する予定である。

### 7 取組の様子（練習状況、発表の場等）



（練習状況）



(発表の場)

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

### 【児童】

- ・ 棒踊りをやって、踊りだけではなく、友達と協力して一つのことに取り組むことの楽しさやおもしろさを感じました。この棒踊りが長く続いて、妹や弟たち、また山重小学校の後輩たちがずっと続けて守ってほしいと思います。
- ・ 毎年、高学年が地域の方から棒踊りを習っています。棒踊りは、山重に伝わる伝統芸能です。6尺の棒と3尺の棒を使って踊ります。3尺はかがんで受け身をとることが多く、とても大変です。特に難しかったのは、手や足の細かい動きを覚えることと順番を覚えることでした。創立150周年記念式典でみんなの前で踊ったことは、とてもよい思い出です。
- ・ ぼくは、6尺を使って踊りました。攻撃的な踊りがかっこいいです。動きは3尺よりも難しく、棒も重くなっていて、思った以上に大変でした。特に手の動きが、棒を持つ場所を滑らせて持ち替えたり、回したりしてすごく難しかったです。

### 【保護者】

- ・ 創立150周年記念式典という晴れの舞台で我が子の勇壮な踊りを見ることができ、とても貴重な体験となりました。踊り終えてからの達成感に満ちた表情が素敵でした。ご指導くださった方々に感謝します。

### 【保存会(地域の方)から】

- ・ 本年度も山重小の児童がしっかりと踊ってくれました。難しい動きもありますが、一生懸命練習する姿に感心しました。児童数が年々少なくなり寂しい思いですが、今後もなんとか継承に努めたいです。

### 【教職員】

- ・ 本校は、志布志市有明町の国道269号線沿いにあります。本校区は、自然豊かでお茶やメロン、いちご等の栽培が盛んな農村地域です。平成12年に現在の校舎が建ちました。保護者、地域の方は本校に愛着をもっており、PTA活動等にも積極的に協力してくださいます。土曜体験広場等で校区の青少年健全育成に努めてくださっています。
- ・ 本校は、児童数48人・P戸数33戸と小規模校です。少子高齢化が進み、地域での伝承活動が難しくなっている中、地域と学校が連携して伝承活動を行っています。日頃からお世話になっている地域の方の願いや思いを受け止め、少しでもふるさと山重のよさを体感できるように取り組んでいます。